

目標管理型の政策評価に係る評価書の標準様式

施策名	目標7-1 公害健康被害対策(補償・予防)				
施策の概要	公害に係る健康被害について、公健法に基づき認定患者への公正な補償給付等の実施を確保するとともに公健法による健康被害予防事業を推進し、さらに地域人口集団に係る環境汚染による健康影響の継続的監視等を行うことで、迅速かつ公正な補償並びに被害の予防及び健康の確保を図る。				
達成すべき目標	公健法に基づく公正な補償給付を迅速に行う。公健法による健康被害予防事業を推進し、被害の未然防止及び健康の確保を図る。				
施策の予算額・執行額等	区分	22年度	23年度	24年度	25年度
	当初予算(a)	1,989,288	1,690,837	1,600,209	1,575,690
	補正予算(b)	0	0	0	0
	繰り越し等(c)	0	0	(※記入は任意)	(※記入は任意)
	合計(a+b+c)	1,989,288	1,690,837	(※記入は任意)	(※記入は任意)
執行額(千円)	1,806,796	1,607,506	(※記入は任意)	(※記入は任意)	
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	-				

測定指標	1 公健法に基づく補償給付の支給の進捗状況	施策の進捗状況(実績)	目標
		公健法による被認定者に対し、公害の影響による健康被害に係る損害を填補するために、療養の給付、障害補償費等の補償給付を着実に支給。	年度 -
	2 健康被害予防事業等の進捗状況	施策の進捗状況(実績)	目標
		ぜん息患者等のニーズを予防事業に反映させるため、機構に対し、患者団体との連絡会や地方公共団体等へのヒアリングを実施させ、把握したニーズに基づいた事業に重点化を図るよう指導した。	年度 -
3 公害保健福祉事業の進捗状況	施策の進捗状況(実績)	目標	
	公健法による被認定者に対し、指定疾病により損なわれた健康を回復させ、回復した健康を保持又は増進させるために、リハビリテーションに関する事業等を、地方公共団体等と連携して実施。	年度 -	
4 環境保健対策基礎調査及び公害健康被害補償基礎調査の実施状況	施策の進捗状況(実績)	目標	
	認定患者が受給する療養の給付の実態を把握するとともに判断困難な事例に係る知見を集積するために、公害診療報酬明細書等の点検を実施。地域人口集団の健康状態と大気汚染との関係を定期的・継続的に観察するために、環境保健サーベイランス調査を実施。	年度 -	

施策に関する評価結果	目標の達成状況	公害健康被害の補償等に関する法律(公健法)の被認定者への公正な補償給付、同法による健康被害予防事業の推進並びに環境汚染による健康影響の継続的監視等により、被認定者の補償を着実に実施するとともに、健康被害の予防及び健康の確保に努めた。
	目標期間終了時点の総括	-

学識経験を有する者の知見の活用	補償給付については、指定疾病に係る専門家からなる認定審査会における審査をもって適正な給付を確保している。また、環境汚染による健康影響の継続的監視においては、臨床、疫学等の専門家からなる検討会において調査方法の妥当性、結果の評価を行っている。
-----------------	--

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	-
---------------------------	---

担当部局名	環境保健部 企画課 保健業務室	作成責任者名	早水 輝好 近藤 恵美子	政策評価実施時期	平成25年6月
-------	--------------------	--------	-----------------	----------	---------